

《第83号》

編集・発行

公益社団法人尾道市シルバー人材センター
広報委員会〒722-0042 尾道市久保町1701番地1
(尾道ふくしむら 尾道市生きがい活動推進センター内)

TEL(0848)20-7700 FAX(0848)20-7701

<http://www.sjc.ne.jp/onomichi/>

シルバー 尾 道



謹賀新年

本年もよろしくお願い申し上げます



干し柿の里（御調町菅野地区・前前後）

正会員数

(平成29年12月末日現在)

男 696人

女 278人

計 974人

共に働き共に助け合って
地域社会に貢献しよう

- ◆ 新年のごあいさつ
- ◆ 理事会の報告
- ◆ 先進地視察研修
- ◆ 生きがい活動推進センターの教室紹介
- ◆ 研修会等の開催状況
- ◆ 「シルバーの日」の活動
- ◆ 就業会員募集
- ◆ 賛助会員のご紹介
- ◆ 会員募集
- ◆ 配分金支払日のお知らせ
- ◆ 趣味コーナー（成年編）
- ◆ 会員文芸
- ◆ 会員互助会だより
- ◆ 確定申告について
- ◆ 地区総会の開催日程
- ◆ 人事異動のお知らせ
- ◆ お悔み
- ◆ 編集後記

あらまし



理事長
島田 恭次

新年明けましておめでとうござ
います。

お健やかに新年をお迎えのこと
とお慶び申し上げます。

当シルバー人材センターも多く
の皆さんのご支援・ご協力のおか
げで無事新年を迎えることができ、
心より感謝申し上げます。

さて、昨年、世界各国の歩む方
向をも決めると思われる大きな課
題・話題の多い一年となりました。

スポーツ界では、国民一体とな
り東京オリンピックの開催への取
り組みが着々と進められ、その期
待も次第に大きく膨らんできてい

ます。

尾道市においても、二年連続の日
本遺産の指定のもとに、更なる尾
道市の発展に大きな期待を抱かせ
る一年であったと思います。また、
瀬戸内の十字路の中核都市として、
その利便性を十分に活かした取り
組みを、行政・経済界・市民が一
体となり、全国的な視野のもとに、
すすめられた中で、尾道市商工会
議所におかれましては、先般、創
立百二十五周年をむかえられ、記
念行事が盛大に開催されました。
誠におめでとうございます。

当シルバー人材センターといた
しましては、核家族化や超高齢社
会が一層進む中であって、会員の
資質の向上を図り、会員と役職員
が一体となり事業展開に努め、今
後取り組まれる介護支援事業への
支援等、高齢者の多様な就労ニ

ズに応えるとともに、地域社会の
活性化に努め、これまでより一層
住みよい街づくりをめざし、地域
貢献度を高めて、市民に信頼され
るシルバー人材センターをめざし
てまいります。

終わりにりましたが、尾道市
をはじめ、関係各位のご支援とご
協力をお願い申し上げますととも
に、会員の皆様のますますのご健
勝とご多幸をお祈り申し上げ、年
頭のごあいさついたします。

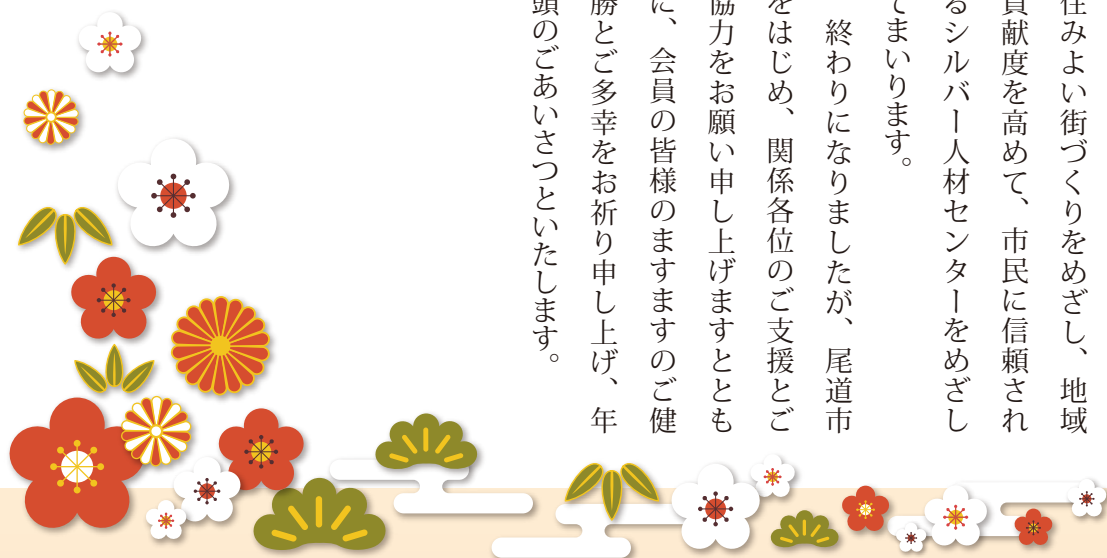
平成30年新年のごあいさつ

新年あけまして

おめでとうございます

(平成30年元旦)

理事長 島田 恭次
副理事長 市川 正毅
理事 岩井 誠
理事 村上 光範
理事 村上 寿一
理事 園田 学
理事 青山 光蔵
理事 伊賀 淳二
理事 奥平 英樹
理事 柏野 恭則
理事 片島 光久
理事 神原 道子
理事 瀬塚 佑
理事 高橋 洋裕
理事 半田 京子
理事 福島 礼子
理事 溝川 貢
理事 山本 盛正
理事 渡辺 秀宣
理事 村上 正臣
理事 井上 博敬
事務局 職員 一同





明けましておめでとうござい
ます。

シルバー人材センター会員の皆
様におかれましては、健やかに新
年をお迎えのこととお慶び申し上
げます。

平素は、市政運営に格段のご理
解とご協力を賜り、心から感謝申
し上げます。

尾道市シルバー人材センターに
おかれましては、長い人生の中で
身につけられた技能と経験を活か
し、活力ある地域づくりに向けて
日々意欲的に取り組んでおられま
すが、このことに対し、深く敬意
を表します。

昨年を振り返りますと、平和を
揺るがす不安定な社会情勢が続き、
各地で甚大な自然災害が発生する
など、厳しい一年でした。

しかし、県内では広島カープが

リーグ2連覇を果たし、本市では
観光列車トワイライトエクスプレ
ス瑞風のJR尾道駅停車や、「第3回
全国ふるさと甲子園」で「行きた
いまちNo.1」としてグランプリ賞を
受賞するなど、嬉しい話題も多い
一年となりました。

また、福祉分野に目を向けます
と、本市の高齢化率が35%に迫り、
3人に1人が65歳以上の高齢者と
いう状況にあります。少しずつ
健康寿命が伸びる中、これからの
「人生100年時代」を元気でいきいき
と過ごすために、「働く」ことが重
要視されています。

「働く」ことは、生きがいの創出、
人との交流や社会とのつながり、
経済的なゆとりの確保など、活力
ある高齢化社会の実現に大きく寄
与するものであり、シルバー人材
センターの皆様方にはより一層の
ご活躍を期待しております。

結びに、尾道市シルバー人材セ
ンターの更なるご発展と会員皆様
の益々のご活躍とご健勝を心から
祈念申し上げ、新年のごあいさつ
といたします。



明けましておめでとうござい
ます。

公益社団法人尾道市シルバー人
材センター会員の皆様には、輝か
しい新春をお迎えのこととお喜び
申し上げます。旧年中は、市議会
の活動に対しましてご理解とご協
力を賜り、衷心より感謝申し上げ
ます。

貴センターにおかれましては、昭
和56年7月の設立以来、「自主・自
立・共働・共助」の基本理念の
もとに、高齢者の健康維持と豊富な
知識、経験を生かした活力ある地
域づくりに大きく貢献されており、
深く敬意を表するところでです。

本市は、今年市制施行120周年を
迎えます。日本遺産にも認定され
た歴史あるまちの営みを次の世代
へ着実に引き継いでいくために、
誰もが尾道に住んで良かったと実

感できるまちづくりを市民の皆様
とともに創り上げてまいります。

その取り組みの推進役として、
「自主・自立・共働・共助」の基本
理念の下に市民の期待に応える活
動の推進を図るため、第三次中期
計画を策定し、役職員、会員が一
丸となって取り組んでおられるシ
ルバー人材センターに大きな期待
を寄せております。

市議会といたしましても、尾道
市シルバー人材センター会員の皆
様が地域コミュニティに活力を
与える担い手として、益々ご活躍
できるよう積極的に協力してまい
りたいと考えておりますので、引
き続きご支援、ご協力をください
ますようお願い申し上げます。

結びに、新年の門出にあたり、尾
道市シルバー人材センターのます
ますのご発展と、会員の皆様方
のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、
年頭のごあいさつとさせていただきます。

理事会の報告 (平成29年度)

第1回臨時理事会

第1回臨時理事会を、10月11日(水)に開催し、報告事項4件について報告しました。

報告事項

- 1 業務報告について
 - 2 事業実績報告について
 - 3 正会員の承認状況について
 - 4 先進地視察研修について
- 業務経過について、資料に沿って報告、平成29年度8月末までの事業実績について、事業計画どおりにほぼ推移していること、正会員の承認状況について、平成29年度第1回理事会以降に40名の入会及び4名の退会があり、9月末現在962名であること等を説明しました。

また、先進地視察研修について、視察先として、「会員増強」を目的とし、新入会員及び新規就業の獲得のため、「ポイント表彰制度」に取り組んでいる山口県の周南市シルバー人材センターへ確認し、11月14日の予定で内諾を得ていることを説明しました。

その他、10月3日の立入検査の内容及び派遣事業の今後の見通しについて質問があり、立入検査は3年ごとの定期検査であり、後日文書で指導があること、派遣事業については、民間企業との新規契約もあり、順調であることを説明しました。

先進地視察研修

(山口県周南市シルバー人材センターを訪ねて)

神原 道子

公益社団法人周南市シルバー人材センターへ理事、女性委員等で視察研修に参加しました。私達を心よく迎えていただき、たくさん資料を用いて説明してくださいました。

会員数は周南市の方が多かったのですが、互いに大きな問題としては会員の減少だと痛感しました。取り組みの例として、理事・監事等によるハローワークでの入会案内パンフレットの配布、会員の声掛け等を行っておられました。

我々も同様にパンフレットを配ったり、入会案内日を決めて会員の拡大に力を入れています。しかし現状は厳しい状態です。

退く人がおられるため、拡大には一層の努力が必要でしょう。本当に入会しようと思う人はパンフレット等を見るだけで入会すると思いますが、そうでない人はやはり、会員の皆様が声掛けをして仕事の内容等の話をするのが一番いいのではないのでしょうか。

事故に関しても、皆無とはいかない様ですが、会員一人一人が事故のないよう心掛けなければいけないと思います。これから会員の皆様が健康に気をつけて一日でも長くシルバーで仕事ができるよう、頑張りましょう。



生きがい活動推進センターの教室紹介

指導員・吉田 深雪

私が生きがい活動推進センターで指導員を始めて15年ですが、当初からのメンバーもずっと続いている上に、体の具合もよく、時が止まったかのようです。

皆さん本当にお元気で、このセンターの利用で大変充実した生活を送っておられるようです。

現在開催中の教室

- おしゃれリズム(有酸素運動)
- 料理
- クッキング大好き
- フォークダンス
- ゆったりフォークダンス
- ビーズ
- 男性限定体操
- グラウンドゴルフ
- 大人の寺子屋
- やんわり(ヨガ体操)
- フラダンス
- 楽しく歩こう会
- 卓球ピンポン



ビーズ教室

お問合せ・申込みについて

電話番号

0848-37-0300

住所

〒722-0042

尾道市久保町1701-1

尾道市生きがい活動推進センター

担当・吉田 深雪

※担当者不在の時は後日連絡します。伝言の場合はその旨をお伝えください。

研修会等の開催状況

◇緑化メンテナンス

「植木の剪定」

講習の実施

平成29年9月4日(月)～7日(木)の4日間、受講者13人(内、一般1人)を対象に、栗原町の旧尾道高校跡敷地内において、植木剪定の基礎技能の講習を実施しました。剪定作業の依頼が多いので多くの方に技能を習得していただきたいと思っています。

◇刈払機取扱安全

衛生講習会の実施

平成29年9月14日(木)に、当センターにおいて、コベルコ教室所から講師を迎え、刈払機取扱い安全衛生講習を行いました。受講予定者31名全員が長時間の講習を熱心に受講し、全員が修了証を受け取りました。この講習を受けたことで、より安全に、より能率よく作業ができると思います。



「シルバーの日」の活動

毎年10月の第3土曜日に、全国のシルバー人材センターが一斉に実施しているボランティア清掃を、10月21日(土)に行いました。

あいにくの雨で参加者も少なく本部・御調・向島・因島・瀬戸田各地区計143人の参加がありました。ボランティア観光ガイドも雨のため参加者が1名のみでしたが、古寺めぐり等のご案内をしました。

解散後には役職員等が普及啓発のためパンフレット等の配布をしました。

参加いただいた皆さん、雨の中お疲れ様でした。次回のシルバーの日は、より多く会員の参加を期待しています。



就業会員募集

ソーイングサービス

独自事業の一つに『ソーイングサービス事業』があります。

本部事務局に広い作業室があり、洋服等の寸法直しや小物作りを行っています。

縫製や手芸の好きな方、興味のある方、お気軽にご連絡ください。



観光ガイド

観光ガイドのお仕事

シルバー観光ガイドは、昭和58年以来34年間、毎年多くの方に尾道の観光名所をご案内し、喜んでいただいています。ガイドの研修も行っていますので、興味のある方はお知らせください。



剪定

植木の剪定をしてみたい方を募集しています。

仕事として働く前に、既存の現場のグループで20日間の研修を行いますので、安心してお問合わせください。



福祉・家事

援助サービス

高齢者や子育て中の家庭での家事援助や福祉施設での仕事です。

安心して就業できるよう料理、掃除、接遇等の研修も行っています。

利用者から大変喜ばれ、笑顔につながる仕事です。

人と接することが好きな方、家事の好きな方、福祉関係の仕事に興味がある方、お待ちしております。



賛助会員のご紹介

シルバー人材センターの活動の趣旨をご理解され賛同頂き、ご支援頂いている企業・団体様をご紹介します。

アンデックス(株)
今岡製菓(株)
尾道市農業協同組合
尾道商工会議所
(一社)尾道観光協会
(協)尾道地区総合トラック
センター
三和鉄構建設(株)
(株)佐藤工務店
三栄工業(株)
日立造船(株)向島工場
広島ガス(株)尾道支店
(株)フジグラン尾道
プレス工場(株)尾道工場
協同組合ベイタウン尾道
丸善製菓(株)
(株)山本製作所
石井(株)
進吾(株)
(株)ユーホー尾道店
(一社)因島観光協会

因島商工会議所
因の島ガス(株)
因島医師会病院
万田発酵(株)
まるか食品(株)
榎木建設(株)
大信産業(株)
(株)アマノ
(株)福井亀之助商店
山陽工業(株)
広島県教科用図書販売(株)
(株)朋昆
クニヒロ(株)
(一社)尾道市医師会
(株)三谷製作所
(有)朝日屋
日東電工(株)尾道事業所
リョービビミツギ(株)
尾道クミカ工業(株)
備三タクシー(株)
(株)山本屋

(株)ユニタック
(株)大宝組
(株)青木組
山陽船舶電機(株)
(株)寺本鉄工所
尾道しまなみ商工会
(有)新喜商店
(株)まるじょう
(株)ナカタ・マツク
コーポレーション
三谷機械(株)
(有)タカハシ自動車サービス
佐藤特殊産業(有)
内海エンジニアリング(株)
自動車整備工場
温かいご支援に、感謝申し上げます。
※賛助会員会費は、一口・一万円
(基本)からお願いしています。

配分金支払日のお知らせ

平成29年度	平成30年度
1月25日(木)	4月25日(水)
2月23日(金)	5月25日(金)
3月23日(金)	6月25日(月)
	7月25日(水)
	8月24日(金)

会員募集

当センターでは尾道市内にお住まいで、60歳以上の健康で働く意欲のある方を募集しています。

入会説明会
毎月第2・4火曜日
午後1時30分～

会費…年額3,000円(1月1日以降の新規入会者は1,500円)
年会費 4月1日～翌年3月31日

シルバーの趣味紹介 成年編!

皆様、明けましておめでとうございます。

ペットとしてなじみ深い「ワンちゃん」ですが、この度は成年ということでシルバー会員とシルバー職員の皆様の「ワンちゃん」の写真を掲載させていただきました。

会員の皆様の自慢の「ワンちゃん」たちをご覧ください。



吉田 深雪さんの
アルバくん



眞田 孝造さんの
リクくん



事務局 柏原 裕子さん作
羊毛フェルトで作った
ワンちゃん



村上 宥史さんの
たむちゃん

趣味コーナーに載せる趣味や
その写真を募集しております。

応募連絡先

電話番号 0848-20-7700

住 所 尾道市久保町 1701-1

シルバー人材センター 事務局・亀田

会 員 文 芸

かくれんぼ

西藤町 島田 恭次

背丈が七〇センチにもなり
競い合って咲くレンゲたち
甘酸っぱい香りのあいだから
高くそびえ立つ ぬけるような青空
目の先で葉脈の骨格をもつ緑と
紫絞りの水車が語りかけてくる

仰向けに寝転んだ顔の上を
ミツバチ達がワルツにうかれる
軽快なワルツに聞き入り目をつむる
隠れていることも忘れがちになる

最初に見つかることが多いと
友情に疑心をいだく
ながびくと喜びと不安が交叉する中
とび出した衝動に駆られる
行動と心はいつも仲良しとは限らない

あれこれと思ひめぐらしながら
花に囲まれ孤独を楽しんでいると
とつぜん

「みーつけた」と大声が降ってきた
心の行く手を遮られ
おっとして目を開けると
真上からにっこりと友の顔

短 歌



学び舎は 大阪西区 中3時

焦土と化して 居を瀬戸田に

食べものは

他人には言えぬ ものばかり

生き抜く力 これに打ち勝ち

瀬戸田町名荷 杉原 成章

時代の変化と生きがい

御調町本 住貞 義量

人生今や八〇年時代、五〇年と言われた時からすると三〇年も長い▼日々の生活の中で生きがいを持つていくことが重要である。よく生きがいと言うと趣味だと思われれることも多い勿論、趣味の活動も大事である▼しかし、仕事の中に見出すのも重要である。それは、一日で仕事の時間が長いからである▼一方職場に、家にパソコンそして携帯がスマホに移行。生活自体までも一変した。子どもまでもがスマホ、考えさせられる一面である▼便利な物は、危険も伴う。高齢者になつて全て真似する必要はない。楽しい日々であれば、それは、それで良い。テレビや新聞を見ると喧嘩やネットによる問題も多く目を引く。これでは楽しい社会とは程遠い▼テレビが茶の間に無い時代はラジオや祭りが楽しみでもあったようである。今では何でもある▼生活スタイルも大きく変貌して来てパートで働く人も随分多い気がする。一生同じ仕事でなく。転職、転

居も多い▼これも見方を変えれば生きがいの優先にもとれる。昔は同じ仕事を続けてきた▼これも時の流れである。食べ物も豊富である。しかも季節の物でない食品も年間を通して食べられる。それだけ、心も豊かになったかは不明である。核家族化と共に農業だけでは、生活も成り立たない時代。農業を引き継ぐ担い手も減少している▼母から聞いた話ではあるが昔は農家に嫁げば食いはぐれがないから農家に多くの人が嫁に来たという。他の人からも同様のことを聞いた。統計によれば戦後より三〇年も寿命が延びたことになる▼如何に時間を使うか問われる時でもある。超高齢社会ではあるが、幸いに元気な高齢の方も随分多い。長年の知恵と生活経験等と共に新しく得た知識などを生かして、色んな活動に挑戦して見たいものである▼人間は活動している方が健康や生きがいにも繋がるものである。人生は自分探してもある。新年を迎え、小さくても良い夢を描き実現したいものである▼

ふれあい事業

11月19日(日)に尾道市生きがい活動推進センターで第18回ふれあい事業を開催しました。今回は、見学者を含め130名が参加し、交流を図りました。

風が強く、寒い中でしたが、天気も良く、開会から閉会まで無事何事も終えることができ、皆様に感謝しております。

内容としてはセンター内において、麻雀大会、作品展、カラオケ大会。多目的広場にてグラウンドゴルフ大会を実施しました。

作品展には37人の会員から出品があり、各種工芸品・趣味の写真・絵・書・盆栽・手芸などを展示、見学された方からはプロ級との声が出ていました。



会員互助会だより



グラウンドゴルフ大会

(参加者49名)

優勝	小島 菊彌 (因島中ノ庄)
準優勝	竹内 祥友 (瀬戸町林)
3位	大村 圭司 (瀬戸町林)
4位	高井 多賀男 (西藤)
5位	高垣 忠行 (栗原)

麻雀大会

(参加者20名)

優勝	土井 政義 (高須)
準優勝	奥平 英樹 (向島)
3位	佐々木 裕一 (久保)



グラウンドゴルフの表彰の後、最後にラッキー賞の抽選会を行い、当選者の歓声の中閉会となりました。多数の会員参加があつてこそ、充実する事業です。次回もより多くの会員の参加をお待ちしております。



会員研修旅行

8月29日(火) 早朝、バス4台で71名が鞆の浦に向けて、研修旅行に出発しました。バスは安全運転で順調に進行し、9時過ぎに鞆の浦に着きました。一部ホテルで休憩する方を残して、福山市のガイドさんの案内で鞆の町並みを散策しました。残念だったのは、残暑が厳しかったことと、閉店している店が多かったことです。しかし、ご当地で有名な保命酒の店は開いているところが多く、保命酒は16種類の薬草を使用していますが、店によって調合の割合が違いため、皆様それぞれ違う保命酒を堪能していました。他には坂本龍馬のいる丸事件の談判跡、流星ワゴンのロケ地丸忠総業も外からの説明を聞きました。

ホテル付近の海岸沿いでは、ついさつき採ってきたと言わんばかりの、生きた魚やカニなどの食材が売られており、会員の皆様も足を止める方が多かったです。

鯛の鱗模様の道をそぞろ歩いて、ホテルに11時に到着し、眺めの良い風呂につかった後12時から神原理事さんの司会、島田理事長の挨拶、三浦副会長の乾杯の音頭で懇親会が始まり、20数人のど自慢、海鮮料理と楽しいひと時を過ごしました。

隣で近い福山市でも、知らないことが多く、新鮮な気分で見学できたことが充実していたようで、満足して頂いた会員さんも多いように見えました。



ました。今回の経験を生かし、次回にはさらに喜んで頂けるよう計画したいと思います。

次回は山陰方面を予定しておりますので、是非とも参加をお願いいたします。

所得税の確定申告について

公的年金等の収入金額(2か所以上ある場合は合計額)が
400万円以下

いいえ

はい

公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が
20万円以下

いいえ

はい

確定申告が必要



確定申告は不要



※公的年金等に係る雑所得以外の所得とは

- ・生命保険や共済などの契約に基づいて支給される個人年金
- ・給与所得、配分金、生命保険の満期返戻金など



平成29年度 地区総会の開催

会員の皆さん、今年も「地区総会」を下表の日程にて実施します。

地区の世話人及び事務局役職員との意見交換や交流、次年度の継続会員としての登録の手続き等もお願いすることとなりますので是非ご出席ください。(総会時間は 90 分程度の予定です)

日 時		地 区 名	会 場
2月 1日 (木)	午後1時30分	御調	尾道市御調支所別館
2月 2日 (金)		百島・浦崎・向東	サンボル尾道 (会議室 1・2)
2月 5日 (月)		栗原南	日比崎公民館 (会議室)
2月 6日 (火)		瀬戸田	瀬戸田市民会館 (多目的ホール)
2月 7日 (水)		因島	因島市民会館 (中ホール)
2月 8日 (木)		美・木・原	栗原北公民館 (大会議室)
2月 9日 (金)		吉和	吉和公民館 (会議室)
2月13日 (火)		栗原北	総合福祉センター (第1 会議室)
2月14日 (水)		新高山・尾崎・防地・久保・長江・土堂	中央図書館 (視聴覚室)
2月15日 (木)		高須・西藤・山波	東部公民館 (会議室)
2月16日 (金)		向島	愛あいセンター (第2 会議室)

※地区総会当日は、早めにご来場いただき、会場準備と司会進行にご協力ください

お悔み

昨年、一年間で亡くなられた会員は、次の方々です。(敬称略)

山本 文男	1月30日	68才 (正徳町)
岡田 静治	1月31日	67才 (向東町)
田窪 昭二	3月31日	73才 (向島町)
吉川 勇	6月8日	79才 (栗原町)
瀬井 厚六	7月1日	82才 (美ノ郷町三成)
中地 伸人	11月8日	73才 (瀬戸田町林)

謹んでご冥福をお祈りいたします。

お知らせ

事務局の人事異動

採用

平成29年9月1日付

事務局長 新谷 利寛

この度、平成29年9月1日付けで、事務局長に就任しました。新谷利寛です。



退職

平成29年8月31日付

事務局長 溝川 貢

微力ではございますが、シルバー人材センターの発展に貢献したいと考えておりましたので、会員の皆様のご支援、ご鞭撻をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

編集後記

会員の皆様及び読者の皆様、新年明けましておめでとうございます。

尾道が日本遺産に登録されてから、はや2年がたちました。景観を守りながら、空家を利用したオシャレな店が並ぶようになり、以前より少しずつ賑やかになってきたように感じます。

シルバー人材センターも素晴らしい発展のために、会員同士の繋がりを大切に、行事や仕事への参加で会員の増強にご協力お願いいたします。今後とも会員の皆様の多方面にわたるご活躍に期待しております。

今回、ご寄稿頂いた皆様に、感謝申し上げます。

広報委員会

委員長 伊賀 淳二

委員 青山 光蔵

〃 神原 道子

〃 半田 京子

〃 山本 盛正